

近隣市町村とともに15年間で約19億円の支援を行い、市はそのうち約8億円を負担する。

29年度までに入院・診療棟の一部改築、救急医療体制の充実等が計画されている。

答弁（児童課長）

(1) 正規保育士は102人在籍しており、そのうち産休・育児中の保育士が16人である。

臨時保育士は延長保育対応、調理員等を含み、常勤換算で78人である。

答弁（副市長）

(2) 医療は公共的要素が強くと、市を含め周辺市町村の地域医療を担う海南病院に、行政として支援する考えでスタートしたものである。

最終的に大きな隔たりがあれば、海南病院運営委員会で協議することになると思うが、現在の段階では時期尚早かと思う。

質疑（杉浦議員）

(1) 精神障害者の医療費助成は、精神疾患だけに限定されているが、愛西市は精神障害以外の病気も助成費が出る。

ぜひ適用できるようにしてほしいがどうか。

(2) 子ども医療助成費について、県が通院も中学校卒業まで無料を拡大すれば、市予算が浮くのではないかと。

答弁（保険年金課長）


(1) 市は、精神障害者手帳1、2級だけでなく、手帳がなくても）精神疾患の入院者まで助成を拡大している。

今の段階では、この制度の拡大は考えていない。今後、市長会を通じ県に全疾患の医療費が無料になるよう、要望していきたい。

(2) 市は19年度より入院、通院ともに中学校卒業まで医療費無料を拡大したが、その分は市負担となり、多くの費用を必要としている。


県が制度を拡大すれば、5千600万円の補助が増えることになる。機会を見て市長会を通じ、県に要望する。

質疑（安井議員）

(1) 高齢者給食サービス【】のチケットは、旧弥富地区の利用者が95%と偏

っている。

高齢者が納得できる方法を考えるべきではないか。

 市が定める要件を満たした一人暮らしの高齢者等を対象に、昼食宅配を主に行うサービス。

宅配に代えて、利用券（11カ月千円分。総合福祉センター喫茶室で利用可）を選択できる。

(2) 23年度、保育料等検討委員会が設置されることから、保育料を見直すのではないかと思う。


低所得で生活保護基準に近い人たちが、過大な負担にならないようにしてほしい。

延長保育料も今以上の負担にならないようにしてほしいがどうか。

(3) 十四山中学校武道場建設の規模、場所は。


(4) 地域活動支援センター十四山【】の利用料は無料だが、市外の施設に通う人は1割負担になっている。

この不合理を行政としてどう考えているか。

 十四山福祉授産所が法改正に伴い移行した施設で、障害者が創作活動等の軽作業を通して社会復帰を目指す通所型施設。

答弁（介護高齢課長）


(1) 当面の間、地域ごとの利用人数等も見て、配食サービスも含め、給食サービスの検討も一度していきたい。

 数量が分かるものにしてほしいがどうか。

(2) 国が、補助金や交付税の機能を下げず、市町村が行財政運営ができる仕組みを壊さないようにしていくことを、市町村長や地方六団体と協力して守っていくことについて、市長の考えを聞く。


答弁（教育課長）

(3) 現在、市内3中学校のうち武道場がないのは十四山中学校である。建設場所、構造は、今回の地震の関係もあるので、今後、関係機関や学校と打ち合わせて決定していきたい。

【】「予算概要説明資料」は20年度当初予算から作成しており、毎年研究を重ね少しずつ改善している。


答弁（民生部長）


(4) 従来、福祉授産所であり、その継続ということで今も無料にしている。平等ということから言えば、今後どういふ方向がいかが、一度考えたい。


【】「予算概要説明資料」は20年度当初予算から作成しており、毎年研究を重ね少しずつ改善している。


質疑（三宮議員）

(1) 予算説明資料の改善について、図表等で工夫してほしい。

【】「予算概要説明資料」は20年度当初予算から作成しており、毎年研究を重ね少しずつ改善している。


【】「予算概要説明資料」は20年度当初予算から作成しており、毎年研究を重ね少しずつ改善している。


【】「予算概要説明資料」は20年度当初予算から作成しており、毎年研究を重ね少しずつ改善している。

【】「予算概要説明資料」は20年度当初予算から作成しており、毎年研究を重ね少しずつ改善している。

【】「予算概要説明資料」は20年度当初予算から作成しており、毎年研究を重ね少しずつ改善している。

答弁（総務課長）

【】「予算概要説明資料」は20年度当初予算から作成しており、毎年研究を重ね少しずつ改善している。

【】「予算概要説明資料」は20年度当初予算から作成しており、毎年研究を重ね少しずつ改善している。

答弁（市長）

(2) 今後いろいろな会議を通じ、われわれ地方が要望し、補助額の減額につながることをないよう努力していきたい。